



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月10日
上場取引所 東

上場会社名 北陸電気工業株式会社

コード番号 6989 URL <http://www.hdk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津田信治

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部財務部次長 (氏名) 林 良徳 TEL 076-467-1111

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	10,165	12.5	152	—	87	—	△208	—
24年3月期第1四半期	9,040	△28.8	△233	—	△365	—	△243	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △20百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △242百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△2.35	—
24年3月期第1四半期	△2.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	35,848	10,792	26.7
24年3月期	35,342	11,451	27.9

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 9,563百万円 24年3月期 9,868百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	29.4	1,300	—	1,100	—	600	—	7.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	92,500,996株	24年3月期	92,500,996株
25年3月期1Q	3,805,293株	24年3月期	3,803,797株
25年3月期1Q	88,696,196株	24年3月期1Q	88,721,771株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報	7
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、欧州債務問題の深刻化と中国など新興国における経済成長率の鈍化を主因に減速基調で推移しました。

わが国におきましては、震災復興需要やエコカー補助金を背景に、内需を中心として持ち直しの傾向が見られましたが、円高等により、依然として先行き不透明な状況が続きました。

そのような環境下、エレクトロニクス市場におきましては、薄型テレビやパソコンの需要低迷が続きましたが、車載部品が回復し、スマートフォンやタブレットPCなど携帯情報端末の需要が増加しました。

こうした状況のなかで、当社グループは、携帯情報端末向けにモジュール製品の本格量産を行い、加えて全般的なコスト削減の継続に努めました。その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高10,165百万円（前年同期比+12.5%）、営業利益152百万円（前年同期は営業損失233百万円）、経常利益87百万円（前年同期は経常損失365百万円）となりましたが、特別損失として投資有価証券評価損319百万円を計上したことから、四半期純損失208百万円（前年同期は四半期純損失243百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①電子部品

電子部品は、携帯情報端末向けにモジュール製品が増加したことを主因に、売上高8,728百万円（前年同期比+7.9%）、営業利益343百万円（前年同期比+3,097.2%）となりました。

②金型・機械設備

金型・機械設備は、アミューズメント向けに新規モデルの金型需要が増加したことを主因に、売上高335百万円（前年同期比+11.5%）、営業利益27百万円（前年同期は営業損失21百万円）となりました。

③その他

その他は、商品仕入及び不動産業等にかかる事業であり、売上高1,147百万円（前年同期比+52.9%）、営業利益21百万円（前年同期比+603.6%）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、新規モジュール製品の本格量産に伴う現預金やたな卸資産の増加を主因に、506百万円の増加となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ、支払手形及び買掛金を主体に、1,165百万円増加しました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、株主資本において、四半期純損失により208百万円、配当金の支払いにより266百万円減少したことや、連結子会社の完全子会社化を主因に少数株主持分が354百万円減少したことなどから、659百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期の業績予想につきましては、平成24年5月11日の公表から変更ありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。また、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,815	5,836
受取手形及び売掛金	7,286	7,439
商品及び製品	2,124	2,438
仕掛品	2,715	2,782
原材料及び貯蔵品	1,194	1,316
繰延税金資産	412	412
損害保険未決算	502	—
その他	1,186	660
貸倒引当金	△10	△6
流動資産合計	20,226	20,879
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,057	2,993
機械装置及び運搬具（純額）	3,987	4,126
土地	3,161	3,155
その他（純額）	634	517
有形固定資産合計	10,840	10,793
無形固定資産	428	461
投資その他の資産		
投資有価証券	1,419	1,294
繰延税金資産	1,763	1,763
その他	1,120	1,136
貸倒引当金	△456	△480
投資その他の資産合計	3,847	3,713
固定資産合計	15,115	14,968
資産合計	35,342	35,848

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,771	8,887
短期借入金	4,738	5,548
未払法人税等	159	57
賞与引当金	221	339
その他	1,340	1,144
流動負債合計	14,230	15,976
固定負債		
長期借入金	4,924	4,274
繰延税金負債	—	15
再評価に係る繰延税金負債	389	388
退職給付引当金	3,517	3,593
その他	828	807
固定負債合計	9,660	9,079
負債合計	23,890	25,056
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,200	5,200
資本剰余金	5,626	5,360
利益剰余金	353	147
自己株式	△688	△689
株主資本合計	10,491	10,018
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△153	26
繰延ヘッジ損益	△12	△10
土地再評価差額金	650	647
為替換算調整勘定	△1,107	△1,119
その他の包括利益累計額合計	△622	△455
少数株主持分	1,583	1,228
純資産合計	11,451	10,792
負債純資産合計	35,342	35,848

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	9,040	10,165
売上原価	8,266	8,802
売上総利益	773	1,363
販売費及び一般管理費	1,006	1,211
営業利益又は営業損失(△)	△233	152
営業外収益		
受取利息	12	9
受取配当金	14	13
雇用調整助成金	5	24
その他	16	42
営業外収益合計	48	90
営業外費用		
支払利息	53	41
為替差損	49	62
休業費用	49	17
その他	27	34
営業外費用合計	180	155
経常利益又は経常損失(△)	△365	87
特別利益		
固定資産売却益	12	12
受取保険金	2	6
その他	3	1
特別利益合計	18	20
特別損失		
減損損失	15	3
固定資産除却損	1	0
投資有価証券評価損	11	319
その他	1	4
特別損失合計	29	326
税金等調整前四半期純損失(△)	△375	△218
法人税等	△88	△47
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△287	△171
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△43	36
四半期純損失(△)	△243	△208

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△287	△171
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26	179
繰延ヘッジ損益	3	1
為替換算調整勘定	14	△30
その他の包括利益合計	44	151
四半期包括利益	△242	△20
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△196	△38
少数株主に係る四半期包括利益	△46	18

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	電子部品	金型・ 機械設備	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,092	236	8,328	711	9,040	—	9,040
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	64	64	39	103	△103	—
計	8,092	300	8,392	750	9,143	△103	9,040
セグメント利益又は損失 (△)	10	△21	△10	3	△7	△225	△233

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品仕入（㈱大泉製作所製品）及び不動産・保険代理業に係る事業であります。

2. セグメント利益の調整額△225百万円には、セグメント間取引消去17百万円、のれんの償却額△3百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△239百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	電子部品	金型・ 機械設備	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,728	320	9,048	1,116	10,165	—	10,165
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	14	14	31	45	△45	—
計	8,728	335	9,063	1,147	10,211	△45	10,165
セグメント利益又は損失 (△)	343	27	371	21	393	△240	152

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品仕入（㈱大泉製作所製品）及び不動産・保険代理業に係る事業であります。

2. セグメント利益の調整額△240百万円には、セグメント間取引消去18百万円、のれんの償却額△2百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△256百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(6) 重要な後発事象

当社は平成24年7月12日付け取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得すること及びその具体的な取得方法について決議し、自己株式の取得を以下のとおり実施いたしました。

(1) 自己株式取得に関する取締役会の決議内容

①自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため。

②取得する株式の種類

当社普通株式

③取得する株式の総数

5,000,000株（上限）

④取得価額の総額

500,000,000円（上限）

⑤取得の方法

平成24年7月12日の終値で、平成24年7月13日午前8時45分の東京証券取引所の自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）において買付けの委託を行う。当該買付注文は当該取引時間限りの注文とする。

(2) 取得日

平成24年7月13日

(3) その他

上記買付の結果、当社普通株式4,617,000株（取得価額420,147,000円）を取得いたしました。